

国指定等文化財

1 国宝・重要文化財

(1) 建造物

【国宝】

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	歓喜院聖天堂	1 棟	江戸時代中期建立の歓喜院の本堂。奥殿・中殿・拝殿が一体となった権現造。享保5年に歓喜院院主海算が再建を發願、民衆の寄進を募り、地元の大工林兵庫によって建設された。華麗な色彩と精巧な彫刻が特徴。	熊谷市妻沼1511 (36.2282, 139.3747)	歓喜院	(県指定) 昭 34・3・20 (重文) 昭 59・12・28 (国宝) 平 24・7・9	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅

【重要文化財】

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	金鑽神社多宝塔	1 基	三間四面多宝塔、こけら葺。真柱に「天文三年八月晦日大檀那安保彈正全隆（後略）」の墨書銘。	児玉郡神川町二ノ宮736-3 (36.1815, 139.0735)	金鑽神社	(旧国宝) 明 45・2・8 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 丹荘駅
2	旧台徳院靈廟勅額門、丁子門及び御成門	3 棟	寛永9年。台徳院は徳川秀忠の追号、家光が建立。東京都港区芝公園より移築。	所沢市上山口2213ほか 狭山山不動寺内	個人	(旧国宝) 昭 5・5・23 (重文) 昭 25・8・29	西 武 狭 山 線 山口線 西 武 球 場 前 駅
	勅額門	1 棟	切妻造、銅瓦葺の四脚門。桁行 3.8m、梁間 4.9m。後水尾天皇の勅額。(35.7702,139.4169)				
	丁子門	1 棟	銅瓦葺の平唐門。桁行 2.6m、梁間 2.9m。旧崇源院（秀忠夫人）廟通用門。(35.7707,139.4158)				
	御成門	1 棟	妻入り切妻造、銅瓦葺の単層門。桁行 3.5m。梁間一間 3.6m。朝鮮渡来の天人門と伝える。(35.7703,139.4166)				
3	出雲伊波比神社本殿附 棟札二枚	1 棟	一間社流造、銅板葺（もと檜皮葺）。大永7年に焼失した本殿を翌大永8年（享禄元年）に再建。	入間郡毛呂山町岩井西5-17-1 (35.9427, 139.3113)	出雲伊波比神社	(旧国宝) 昭 13・7・4 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 毛呂駅、 東 武 越 生 線 東毛呂駅
4	広徳寺大御堂	1 棟	室町時代後期。禅宗様建築の阿弥陀堂、方三間、寄棟造、茅葺。	比企郡川島町表 76 (35.9802, 139.5044)	広徳寺	(旧国宝) 昭 13・7・4 (重文) 昭 25・8・29	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
5	喜多院	6 棟	関東の天台宗の中樞。徳川家康の帰依を受けた天海僧正が住す。寛永15年川越大火により炎上。その後、客殿、書院、庫裏は江戸城内の建物を移築したという。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	(旧国宝) 昭 21・11・29 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
	客殿 附 渡廊下一棟	1 棟	無量寿殿。入母屋造、こけら葺。桁行 8 間、梁間 5 間、六ツ間取。違棚及び仏間付属。奥の間を上段とし、極彩色格天井、床の間、襖と張付は金地に墨絵の山水画。渡廊は両下造、こけら葺。桁行 3 間、梁間 1 間。戸棚付属。(35.9180,139.4885)				
	書院	1 棟	寄棟造、こけら葺。桁行 6 間、梁間 5 間、床・床脇及び押入付属、一部中二階付、客殿の背面に所在。(35.9182,139.4887)				

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
5	庫裏 附 玄関、玄関 広間、渡廊 及び接続室 一棟	1 棟	母屋は一端入母屋造、他端寄棟造、とち葺形銅板葺。桁行 10 間、梁間 4 間。一部中二階付。食堂は一端寄棟造、他端母屋に接続、とち葺形銅板葺。桁行 4 間、梁間 3 間。玄関、玄関広間、渡廊及び接続室は一端寄棟造、前後すがる破風付、他端母屋に接続、とち葺形銅板葺。東面 3 間、西面 5 間。(35.9180,139.4888)				
	慈眼堂 附 厨子一基	1 棟	正保 2 年。方三間、宝形造、本瓦葺。背面一間通庇付。禅宗様式に和様を折り込む。厨子は一間厨子、向唐破風造、本瓦形板葺。(35.9172,139.4895)				
	鐘楼門 附 銅鐘一口	1 棟	入母屋造、本瓦葺。桁行 3 間、梁間 2 間、袴腰付、元禄年間の建立と伝える。銅鐘、元禄 15 年の刻銘。(35.9173,139.4902)				
	山門 附 棟札一枚	1 棟	寛永 9 年。大工山本吉重。切妻造、本瓦葺の四脚門。(35.9178,139.4901)				
6	東照宮	6 棟	徳川家康日光移葬の一行が、元和 3 年 3 月喜多院に逗留したのを機に、天海僧正が寛永 10 年に創建。同 15 年の川越大火で焼失したが、寛永 17 年に再建。	川越市小仙 波町 1-21-1	仙波東照宮	(旧国宝) 昭 21・11・29 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
	本殿 附 宮殿一基	1 棟	三間社流造、銅瓦葺、向拝付。宮殿は板葺の円形宮殿。(35.9164,139.4893)				
	唐門	1 棟	一間一戸平唐門、銅瓦葺。(35.9164,139.4894)				
	瑞垣	1 棟	本殿周囲、延長 30 間。本瓦葺、透塀。(35.9164,139.4894)				
	拝殿及び幣殿	1 棟	拝殿は入母屋造、銅瓦葺、表一間の流れ向拝。桁行 3 間、梁行 2 間。幣殿は後面入母屋造、前面拝殿に接続、銅瓦葺。桁行 2 間、梁間 1 間。(35.91644,139.4895)				
	鳥居	1 棟	柱に寛永 15 年の刻銘。石造明神鳥居。造営奉行堀田正盛が奉献。(35.9165,139.4900)				
	隨身門 附 棟札一枚	1 棟	切妻造、とち葺形銅板葺の八脚門。寛永 17 年銘の棟札。(35.9166,139.4906)				
7	日枝神社本殿 附 宮殿一基	1 棟	江戸時代初期。三間社流造、銅板葺。宮殿は一間宮殿、宝形造、板葺。喜多院の旧鎮守。	川越市小仙 波町 1-4-1 (35.9182, 139.4906)	日枝神社	(旧国宝) 昭 21・11・29 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
8	福德寺阿弥陀堂 附 厨子一基	1 棟	鎌倉時代末期。和様宝形造、茅葺形銅板葺、方三間。厨子は一間厨子、寄棟造、板葺。	飯能市虎秀 71 (35.8978, 139.2605)	福德寺	(旧国宝) 昭 24・2・18 (重文) 昭 25・8・29	西武池袋線 東吾野駅
9	高倉寺観音堂 附 棟札一枚	1 棟	室町時代前期。方三間、入母屋造、茅葺形銅板葺の禅宗様建築。延享元年、飯能市白子の長念寺より現在地に移築。	入間市高倉 3-3-4 (35.8392, 139.3785)	高倉寺	(旧国宝) 昭 24・5・30 (重文) 昭 25・8・29	西武池袋線 入間市駅
10	慈光寺開山塔	1 基	露盤(亡失)に天文 25 年(弘治 2 年)銘。宝塔、とち葺、全高 5.1m。覆堂内にある。	比企郡とき がわ町西平 386 (36.0113, 139.2333)	慈光寺	昭 28・8・29	J R 八高線 明覚駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
11	光福寺宝篋印塔	1 基	石造宝篋印塔。基礎に元亨癸亥の銘。高 2.1m。	東松山市岡 498 (36.0892, 139.4060)	光福寺	昭 28・8・29	東武東上線 東松山駅
12	大沢家住宅	1 棟	土蔵造町家、二階建、小屋裏に寛政 4 年の祈禱札。切妻造、棧瓦葺。桁行 14.9m、梁間 10.9m。	川越市元町 1-15-2 (35.9245, 139.4832)	個人	昭 46・6・22	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
13	内田家住宅	1 棟	享保 16 年。入母屋造、茅葺。一部二階。桁行 24.9m、梁間 11.1m。秩父地方の代表的大規模養蚕農家。	秩父市蒔田 891 (36.0448, 139.0869)	個人	昭 46・6・22	秩父鉄道 和銅黒谷駅
14	高麗家住宅	1 棟	江戸時代中期。入母屋造、茅葺、西面庇付。桁行 14.3m、梁間 9.5m。高麗家は高麗神社の神官。	日高市新堀 850 (35.8991, 139.3225)	個人	昭 46・6・22	J R 川越線 八高線 高麗川駅
15	旧新井家住宅 附 便所一棟	1 棟	江戸時代中期。切妻造、栗板葺、二階建。秩父地方の板葺農家の典型。桁行 17.0m、梁間 10.0m。	秩父郡長瀬 町長瀬 1164 (36.0926, 139.1072)	長瀬町	昭 46・6・22	秩父鉄道 長瀬駅
16	平山家住宅	1 棟	江戸時代中期。入母屋造、茅葺。大型の広間型民家。桁行 17.4m、梁間 11.9m。	熊谷市樋春 1067 (36.1349, 139.3490)	個人	昭 46・6・22	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
17	小野家住宅	1 棟	江戸時代中期。入母屋造、茅葺、三間取広間型。桁行 14.0m、梁間 6.5m。新田開発農家の代表例。	所沢市林 2-426-1 (35.8062, 139.3961)	個人	昭 50・6・23	西武池袋線 狭山ヶ丘駅
18	黄林閣	1 棟	天保 15 年建築と伝える。入母屋造、茅葺。桁行 24.6m、梁間 11.8m。旧村野家住宅。東京都東久留米市柳窪から移築。	所沢市坂之下 437 (35.8140, 139.5426)	独立行政法人 国立文化財機構 東京国立博物館	昭 53・5・31	J R 武蔵野線 東所沢駅
19	歓喜院貴惣門	1 棟	安政 2 年頃完成。妻側に破風を 3 つ重ねた特異な意匠の三間一戸の八脚門。聖天堂の棟梁林正清の子孫、林昌道が棟梁となり建立。	熊谷市妻沼 1511 (36.2276, 139.3770)	歓喜院	(県指定) 昭 47・3・28 (重文) 平 14・5・23	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
20	吉田家住宅	1 棟	享保 6 年の棟札が残る。入母屋造、茅葺、一部二階。桁行 21.8m、梁間 10.5m。	比企郡小川 町勝呂 424 (36.0771, 139.2187)	個人	(県指定) 昭 61・3・22 (重文) 平 1・5・19	J R 八高線 竹沢駅、 東武東上線 東武竹沢駅
21	日本煉瓦製造株式会社 旧煉瓦製造施設	1 構	都市整備のために大量に必要とされた煉瓦製造を目的として、明治 21 年頃から 40 年頃に建設された煉瓦製造施設。	深谷市上敷 免 28-10 ほか	深谷市	(県指定) 昭 55・3・29 (重文) 平 9・5・29	J R 高崎線 深谷駅
	ホフマン輪窯六号窯	1 基	煉瓦造、建築面積 1044.2㎡。煙突付、木造覆屋付属。煉瓦焼成のための大規模煉瓦構造物。(36.2196,139.3000)				
	旧事務所（日本煉瓦史料館）	1 棟	木造、寄棟造、棧瓦葺、下見板張りの洋風建築。建築面積 443.6㎡。明治 21 年頃建設、工場創始以来の建造物。(36.2206,139.2988)				

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
21	旧変電室	1 棟	煉瓦造、建築面積 22.3㎡。明治 39 年、工場へ電灯線を引いた際に建設。(36.2205,139.2983)				
	備前渠鉄橋	1 基	ポーナル型鉄橋、煉瓦造単アーチ橋付属。明治 28 年建設。工場と深谷駅を結んでいた専用鉄道の施設。(36.2183,139.2971)				
22	旧高橋家住宅	1 棟	江戸時代中期。寄棟造、茅葺。桁行 14.9m、梁間 10.4m。江戸時代から続く中規模農家。宅地、畑、山林、雑種地及び道を含む 8973.54㎡が指定範囲。	朝霞市根岸台 2-681 ほか (35.8069, 139.6058)	朝霞市	平 13・11・14	東武東上線 朝霞駅
23	誠之堂	1 棟	渋沢栄一の喜寿を祝い大正 5 年に建設された記念堂。世田谷区から現在地に移築。建築面積 113.3㎡、煉瓦造平屋建、スレート葺。外壁は日本煉瓦製造株式会社製煉瓦。	深谷市起会 110-3 (36.2225, 139.2755)	深谷市	平 15・5・30	J R 高崎線 深谷駅
24	和井田家住宅	2 棟	屋敷地はほぼ中央に主屋が建ち、その前方に長屋門がある。屋敷神としての稲荷社、中世居館の面影を伝える構堀、水塚など屋敷全体の構えが残る。良好な景観から土地 5039.04㎡が指定範囲。	八潮市八條 1377-1	個人	平 17・12・27	東武伊勢崎線 草加駅 つくばエクス プレス 八潮駅
	主屋	1 棟	江戸時代中期。寄棟造、茅葺。桁行 17.3m、梁間 8.3m。内部は東半部を土間とし、西半部は板張りで田の字型に室を配す。正面西寄りには式台玄関を構え、軒高は 10 尺のせがい造とする。(35.8486,139.8382)				
	長屋門	1 棟	桁行 13.9m、梁間 4.1m の寄棟造、茅葺。正面をせがい造とする。建築年代は主屋と同じ江戸中期。(35.8484,139.8381)				
25	旧遠山家住宅 附 雪隠一棟、腰掛 待合一棟、図面 二十七枚	9 棟	昭和 11 年。日興証券の創業者遠山元一の私邸。主屋は東棟・中棟・西棟の 3 棟からなる。昭和初期の高度な建築技術と銘材を使い、上質な意匠で建てられた和風住宅。宅地及びため池を含む 7863.47㎡が指定範囲。	比企郡川島 町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	(登録) 平 12・2・15 (重文) 平 30・8・17	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
	東棟	1 棟	家再興を象徴する豪農風茅葺屋根の棟で、中の居間に囲炉裏を切る。木造平屋建、茅葺及び椼瓦葺、建築面積 261.21㎡。(35.9878,139.4935)				
	中棟	1 棟	来客接待のための書院造りの大広間がある棟。2 階には和洋折衷の応接室がある。木造二階建、椼瓦葺一部銅板葺。建築面積 177.85㎡。(35.9878,139.4933)				
	西棟	1 棟	遠山元一の母、美以のために建てた瀟洒な数寄屋造の離れ。木造平屋建、椼瓦葺。建築面積 241.88㎡。(35.9877,139.4930)				
	土蔵	1 棟	鉄筋コンクリート造及び土蔵造、本瓦葺、白漆喰塗。二階建、地下一階。建築面積 67.12㎡。(35.9878,139.4931)				
	茶室	1 棟	亀山宗月設計。4 畳中板の小間と水屋からなる茶室建築。木造平屋建、茅葺及び椼瓦葺。建築面積 23.76㎡。(35.9873,139.4931)				
	寄付待合	1 棟	木造平屋建、椼瓦葺、数寄屋造。建築面積 17.26㎡。(35.9875,139.4931)				
	長屋門	1 棟	江戸時代の大名屋敷や名主の長屋門を参考にした重厚な構えの門。敷地南辺にある。木造平屋建、寄棟造、椼瓦葺。建築面積 96.40㎡。(35.9873,139.4934)				
	庭門及び内堀	1 棟	庭門は木造平屋建、一間薬医門、寄棟造、椼瓦葺。内堀は木造、椼瓦葺。(35.9876,139.4935)				
	裏門及び外堀	1 棟	裏門は木造平屋建、四脚門、切妻造、椼瓦葺一部銅板葺。外堀は鉄筋コンクリート造。(35.9875,139.4929)				

No.	名 称	員数	概 要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
26	旧田中家住宅	3 棟 2 基	味噌醸造業で財をなした田中家が建てた、和洋の多様で上質な接遇を可能とした意匠優秀な迎賓施設。	川口市末広 1-7-2	川口市	(登録) 平 18・3・27 (重文) 平 30・12・25	J R京浜東北線 川口駅、 埼玉高速鉄道 川口元郷駅
	洋館	1 棟	大正 10 年。主体部の両側に蔵部と台所部を接続する迎賓施設。主体部は煉瓦造三階建、寄棟造、棧瓦葺、建築面積 93.41㎡。蔵部は土蔵造四階建、寄棟造、棧瓦葺、建築面積 16.73㎡。台所部は煉瓦造二階建、寄棟造、棧瓦葺、建築面積 64.43㎡。(35.8045,139.7331)				
	和館	1 棟	昭和 9 年。洋館背後に接続。木造平屋一部二階建、寄棟造、棧瓦葺。瀟洒な欄間を飾るなど質の高い客間棟。建築面積 160.05㎡。(35.8045,139.7333)				
	文庫蔵 (旧仕込倉)	1 棟	明治時代後期。木造平屋建、切妻造、棧瓦葺。麦味噌醸造場関連施設。建築面積 99.15㎡。(35.8046,139.7332)				
	煉瓦堀	2 基	大正時代後期。煉瓦造。南堀は折曲り延長 38.3m、門含む。北堀は延長 13.6m、門含む。(35.8044,139.7331)				
27	旧山崎家別邸 附 茶室一棟 供待一棟	1 棟	老舗菓子屋「亀屋」五代山崎嘉七の別邸で、大正 14 年竣工。保岡勝也の建築。和洋の接客空間を中心とした別邸建築。わが国における建築の近代化の過程を示しており歴史的価値が高い。木造、建築面積 192.38㎡、瓦葺一部銅板葺。(35.9216,139.4845)	川越市松江 町 2-7-8	川越市	令 1・9・30	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
28	箭弓稲荷神社本殿・ 幣殿・拝殿	1 棟	天保 6 年。権現造。熊谷を拠点とする大工棟梁飯田和泉と、同じく熊谷で上州の彫物大工の系譜をひく飯田仙之助が手掛けた社殿は、素木とする外観の随所に精緻な彫刻を施しており、この時代の特徴をよく示す。一方、本殿内部は絢爛豪華な極彩色を施す。(36.03448,139.39838)	東松山市箭 弓町 2-5-14	箭弓稲荷神社	令 6・1・19	東武東上線 東松山駅

(2) 絵画

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	絹本著色高野明神像 丹生明神像	2 幅	鎌倉時代。垂迹画。弘法大師が高野山を 開創した折、誘導したという 2 神の画像。 各 77.3 × 39.4cm。	入間郡越生 町越生 704	法恩寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と民 俗の博物館に 貸出)
2	三十六歌仙額 (岩佐勝以筆)	36 面	寛永 17 年。岩佐又兵衛筆。豊頬長顎の 特徴がよくあらわれる。47 × 30cm。	川越市小仙 波町 1-21-1	仙波東照宮	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
3	紙本著色職人尽絵	1 双	狩野吉信筆。六曲一双。25 種の職人、 近世初期風俗画の傑作。屏風各 190 × 300cm。	川越市小仙 波町 1-20-1	喜多院	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
4	紙本著色伝貞巖和尚像	1 幅	室町時代。「月庵作」の署名と「源」「直 朝」の印。賛はなし。曲泉倚坐。90.6 × 46.7cm。	久喜市本町 7-2-18	甘棠院	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅 (県立歴史と民 俗の博物館に 貸出)
5	絹本著色釈迦三尊及 阿難迦葉像	1 幅	天曆三年（元の暦・1330年）。高麗香徒 等の交名。119.4 × 64.2cm。	入間郡越生 町越生 704	法恩寺	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 東武越生線 越生駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
6	紙本著色三十六歌仙 切（頼基）	1 幅	佐竹家伝来。現存する最古の歌仙絵。大 正 8 年、絵巻から歌仙ごとの掛幅装と なった。大中臣頼基の肖像に略伝と詠歌 を添える。36.6 × 59.9cm。	比企郡川島 町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	(旧国宝) 昭 11・5・6 (重文) 昭 25・8・29	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
7	絹本著色春霽起鴉図	1 幅	天保 12 年、岡田半江筆。中国明、董其 昌の曉霽起鴉図に倣って描かれた。「米 点」と呼ばれる点描法が特徴。130.5 × 36.1cm。	比企郡川島 町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	昭 54・6・6	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
8	紙本著色布晒舞図	1 幅	舞妓が舞う一瞬を瑞々しい感性で捉えた 英一蝶の代表作。江戸の市民生活を生き 生きと描く風俗画は人気を博した。29.7 × 55.3cm。	比企郡川島 町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	(重要美術品) 昭 8・7・25 (重文) 平 20・7・10	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
9	絹本著色阿弥陀聖衆 来迎図	1 幅	鎌倉時代。浄土図と来迎図を組み合わ せた珍しい構図。下部には中条氏ゆか りと思われる人物が描かれる。178 × 116cm。	熊谷市上中 条 1160	常光院	(県指定) 昭 45・3・30 (重文) 平 25・6・19	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)

(3) 彫 刻

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	胎内に弘長 2 年の大仏師十仏の造立銘。割矧造、彫眼、漆箔。定朝様。像高 88.0cm。	桶川市川田谷 2012	泉福寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 高崎線 桶川駅
2	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	胎内に建長 6 年、仏子定生房の修復銘。檜材の割矧造、彫眼、漆箔。定朝様。像高 84.3cm。	比企郡滑川町和泉 1681	泉福寺	(旧国宝) 大 2・8・20 (重文) 昭 25・8・29 (名称変更) 昭 39・5・26	J R 高崎線 秩父鉄道
3	銅造阿弥陀如来立像	1 軀	背面に永仁 3 年の陰刻銘。足柄まで一鑄。	児玉郡神川町新里 1828	光明寺	(旧国宝) 大 2・8・20 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 丹荘駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
4	木造阿弥陀如来及両脇侍像	3 軀	台座蓮弁裏に安元 2 年の墨書銘。檜材の割矧造、彫眼、漆箔。定朝様。像高阿弥陀 91.5cm、観音 104.5cm、勢至 103.6cm。	南埼玉郡宮代町東 410	西光院	(旧国宝) 大 3・8・25 (重文) 昭 25・8・29	東武伊勢崎線 姫宮駅 (東京国立博物館 に貸出)
5	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	胎内に建長 5 年、大仏師定性の修理銘。檜材の寄木造、彫眼、肉身部漆箔、衣部漆黒。定朝様。像高 87.4cm。	東松山市古凍 536-1	等覚院	(旧国宝) 昭 3・8・17 (重文) 昭 25・8・29	東武東上線 東松山駅
6	銅造阿弥陀如来及両脇侍立像	3 軀	中尊蓮華座に宝治 3 年、武州小代の陰刻銘。台座まで一鑄。善光寺式三尊。像高阿弥陀 47.3cm、観音 33.1cm、勢至 33.2cm。	比企郡嵐山町大蔵 635	向徳寺	(旧国宝) 昭 10・4・30 (重文) 昭 25・8・29	東武東上線 武蔵嵐山駅
7	木造聖徳太子立像	1 軀	胎内に寛元 5 年の法橋慶禪の造立銘。太子 16 歳の孝養像。檜材の寄木造、玉眼、彩色。像高 140.9cm。	行田市荒木 1618	天洲寺	(旧国宝) 昭 12・5・25 (重文) 昭 25・8・29	秩父鉄道 武州荒木駅
8	木造軍荼利明王立像	1 軀	藤原期。檜材の一木造、彫眼。内刳なし。一面八臂の忿怒相。像高 228.8cm。	飯能市高山 346	常楽院	(旧国宝) 昭 24・2・18 (重文) 昭 25・8・29	西武秩父線 西吾野駅
9	木造阿弥陀如来及両脇侍像	3 軀	中尊像内に建久 7 年、大施主藤原弘□、勸進僧良雅、大仏師宗慶等の銘。檜材の割矧造の三尊像。像高阿弥陀 88.3cm、観音 105.3cm、勢至 94.8cm。初期慶派仏師の在銘作品として貴重。	加須市日出安 1286	保寧寺	平 14・6・26	東武伊勢崎線 加須駅
10	木造地藏菩薩立像	1 軀	平安時代初期。榧材の一木造、彫眼、彩色。両手先・両足先、両足柄は別材(後補)。慶長 5 年彩色修理銘札あり。像高 91.2cm。	越谷市野島 32	浄山寺	(県指定) 平 27・3・13 (重文) 平 28・8・17	東武伊勢崎線 大袋駅

(4) 工芸品

【国宝】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	太刀 銘 備前国長船住左兵衛尉景光 作者進士三郎景政 嘉暦三年己巳七月日	1 口	鎌倉時代後期、長船景光と景政の合作、表に願主「武蔵国秩父郡住大河原左衛門尉丹治朝臣時基」云々の寄進銘。長さ 82.4cm。	さいたま市 大宮区高鼻 町 4-219	埼玉県 (県立歴史と 民俗の博物館)	(旧国宝) 昭 12・5・25 (国宝) 昭 29・3・20	東武野田線 大宮公園駅
2	短刀 銘 備州長船住景光 元亨三年三月日 附 小サ刀拵	1 口	鎌倉時代後期、長船景光の作、刀身に「秩父大菩薩」の文字を彫る。長さ 28.3cm。上杉謙信の指料。	さいたま市 大宮区高鼻 町 4-219	埼玉県 (県立歴史と 民俗の博物館)	(重文) 昭 27・7・29 (国宝) 昭 31・6・28	東武野田線 大宮公園駅

【重要文化財】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	銅鐘	1 口	寛元 3 年の陽鑄銘。願主栄朝、物部重光鑄造。県内最古の在銘鐘。総高 148.0cm、口径 88.4cm。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 明覚駅
2	太刀 (銘友成)	1 口	銘友成。嘉禎年間。長さ 73.3cm。徳川家綱の寄進。金梨子地に葵紋散し鞘の糸巻太刀拵が付属する。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	(旧国宝) 明 43・4・20 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (東京国立博物館に寄託)
3	銅鐘	1 口	正安 2 年の陽鑄銘。大工源景恒。もと川口市 (旧鳩ヶ谷市) 宮崎権現社に奉納。総高 114.0cm、口径 60.3cm。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	(旧国宝) 大 2・8・20 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅
4	太刀	1 口	銘備中国住人吉次。青江派。永和 2 年、(小山) 義政の鷲宮神社への寄進銘あり。長さ 101.5cm。	久喜市鷲宮 1-6-1	鷲宮神社	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	東武伊勢崎線 鷲宮駅 (東京国立博物館に貸出)
5	錫杖	1 柄	柄の表裏に建久 8 年の長文の陰刻銘あり。鑲中央に双身の歓喜天・二童子の像を鑄出す。総高 51.8cm。	熊谷市妻沼 1627	歓喜院	(旧国宝) 大 3・4・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
6	刀	1 口	無銘だが、助真作と伝わる。助真は、鎌倉中期の備前福岡一文字派の刀工。長さ 69.4cm。岩槻藩主大岡氏の寄進。	さいたま市 岩槻区日の出町 9-67	龍門寺	(旧国宝) 大 9・4・15 (重文) 昭 25・8・29	東武野田線 岩槻駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)
7	銅鐘	1 口	文応元年の陽鑄銘。大檀那平経重、铸物師丹治久友。河越氏ゆかりの鐘。総高 97.3cm、口径 56.5cm。	川越市元町 2-11-1	養寿院	(旧国宝) 昭 3・8・17 (重文) 昭 25・8・29	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
8	太刀	1 口	銘備州長船秀光。「応安三年十月日」。備州長船小反り派を代表する刀工。長さ 81.5cm。		個人	昭 28・3・31	
9	線刻阿彌陀五佛鏡像	1 面	現存最古の在銘鏡像。銘「永延二年八月廿七日」。鑄銅製、八稜鏡。鏡背瑞花双鳥文。径 11.2cm。	久喜市	個人	昭 28・11・14	(京都国立博物館に寄託)
10	秋野蒔絵手箱	1 合	鎌倉時代の手回り品を入れる手箱。全体に秋の情景が高蒔絵と螺鈿で表される。総高 15.3cm、縦 24.7cm、横 33.3cm。	比企郡川島町白井沼675	公益財団法人 遠山記念館	昭 34・12・18	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
11	金銅密教法具	1 式	鎌倉時代。独鈷鈴、三鈷鈴、塔鈴、宝珠鈴、五鈷杵、金鐺、輪宝各 1 口、花瓶 3 口、羯磨 4 口。花瓶に徳治 2 年の陰刻銘。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	(県指定) 昭 30・11・1 (重文) 昭 36・6・30	J R 八高線 明覚駅 (東京国立博物館に一部貸出)
12	梵鐘	1 口	「文応二年〈歳次／辛酉〉三月日」「大工物部季重」「武州高麗勝楽寺」の陽鑄銘。総高 81.2cm、口径 45.0cm。	日高市新堀 990-1	聖天院	昭 37・2・2	西武池袋線 高麗駅、 J R 川越線 八高線 高麗川駅
13	雲版	1 面	「正和二年癸丑十二月廿一日大工覚妙」のつぶし銘。片面式。端正な造形。縦径 59.5cm、横径 55.0cm。	飯能市下直竹 1056	長光寺	(県指定) 昭 33・3・20 (重文) 昭 44・6・20	西武池袋線 飯能駅 (県立歴史と民俗の博物館に寄託)

(5) 書跡・典籍・古文書

【国宝】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	法華經一品經 阿弥陀經 般若心經 附 筆者目録一卷 補写目録一卷	33 卷	鎌倉時代初期、装飾經の代表作で後鳥羽上皇他 32 人の公卿門跡が書写したもの。法華經一品經 28 品 29 卷(うち 5 卷後補)、無量義經 1 卷、觀普賢經 1 卷、阿弥陀經 1 卷、般若心經 1 卷、合計 33 卷。附として文永 7 年の筆者目録 1 卷、寛政 2 年の補写目録 1 卷、合計 2 卷。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (国宝) 昭 27・3・29	J R 八高線 明覚駅 (東京国立博物館、奈良国立博物館、県立歴史と民俗の博物館に貸出)

【重要文化財】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	紙本墨書大般若經	152 卷	貞観 13 年、上野国の安倍小水磨の奥書。関東地方の現存最古の写經。もと 600 卷。通称小水磨經。	比企郡ときがわ町西平 386	慈光寺	(旧国宝) 明 39・4・14 (重文) 昭 25・8・29	J R 八高線 明覚駅 (奈良国立博物館に 142 卷貸出)
2	寸松庵色紙(むめのかを)	1 幅	平安時代を代表する仮名の名筆。古今集梅の和歌「むめのかを」の 1 首が、舶載料紙に散らし書きされる。12.5 × 11.5cm。	比企郡川島町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	昭 34・6・27	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
3	源頼朝筆書状	1 幅	文治 3 年。源頼朝の貴重な自筆書状。宮廷の文官であろう山城介に、伊勢斎宮の税についての指示をした内容。26.7 × 74.0cm。	比企郡川島町白井沼 675	公益財団法人 遠山記念館	昭 34・12・18	J R 高崎線 桶川駅、 J R 川越線 東武東上線 川越駅
4	大般若經	456 帖	建暦元年より建保 6 年まで。下野国足利鶏足寺慶弁の一筆經。全 600 卷のうち。慶弁は高麗氏の末裔と伝える。	日高市新堀 833	高麗神社	昭 38・2・14	J R 川越線 高麗川駅 (県立歴史と民俗の博物館に一部貸出)
5	宋版一切經	4686 帖	南宋の印刷。毛利輝元から徳川家康を経て喜多院へと伝わる。宋版のほかに、元版 1789 帖、宋写本 33 帖、江戸写本 144 帖を含む。	川越市小仙波町 1-20-1	喜多院	昭 44・6・20	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武新宿線 本川越駅 (県立歴史と民俗の博物館に一部貸出)

(6) 考古資料

【国宝】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	武蔵埼玉稲荷山古墳 出土品	一括	古墳時代後期、辛亥年七月在銘の金錯銘鉄剣をはじめ、神獸鏡、硬玉勾玉、金銅帶金具、工具類、武具類などを含む。	行田市埼玉 4834	国 (県立さきたま 史跡の博物館)	(県指定) 昭 51・3・30 (重文) 昭 56・6・9 (国宝) 昭 58・6・6	J R 高崎線 吹上駅 秩父鉄道 行田市駅

【重要文化財】

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	石造法華経供養塔 板碑	1 基 1 基	康永 3 年銘。緑泥片岩を 6 枚たてて幢身とし、笠石を乗せた六角形の法華経千部読誦供養塔。板碑には胎藏界大日の種子アを刻む。	比企郡小川 町下里 1857	大聖寺	(旧国宝) 大 2・8・20 (重文) 昭 25・8・29	東武東上線 J R 八高線 小川町駅
2	武蔵国北足立郡熊野 神社境内古墳出土品 附 朱小塊若干	一括	玉類、石製模造品、銅製品等。昭和 3 年、墳頂部にある社殿改築の際に発見。	桶川市川田 谷 348	熊野神社	昭 28・11・14	J R 高崎線 桶川駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
3	板碑 附 板碑五基	1 基	元弘 3 年銘。無学祖元の臨剣頌を刻む。新田義貞の鎌倉攻めの際、幕府方として戦った道峯禅門(加治家貞の法名)の銘。緑泥片岩製、高さ 137.0cm。附指定の 5 基は建長 6 年、文永 7 年、嘉元 3 年、文和 3 年、応安元年、加治氏関係のもの。	入間市野田 158	円照寺	昭 38・2・14	西武池袋線 元加治駅
4	十鈴鏡	1 面	古墳時代。伝群馬県佐波郡玉村町大字小泉出土。側面に鈴を 10 個配し、この種のものの中で最大。面径 19.5cm。	行田市埼玉 4834	埼玉県 (県立さきたま 史跡の博物館)	昭 38・7・1	J R 高崎線 吹上駅、 秩父鉄道 行田市駅
5	緑釉手附瓶 附 灰釉瓶一箇	1 箇	平安時代。旧岡部町(現深谷市)西浦北遺跡第四号住居跡出土。猿投窯(愛知県)産の手付瓶の代表的優品。高さ手附瓶 21.7cm、灰釉瓶 26.2cm。	深谷市菅沼 1019	深谷市	昭 61・6・6	秩父鉄道 武川駅 (東京国立博物 館に貸出)
6	瓦塔 瓦堂 附 須恵器二箇 土師器二十一箇	1 基 1 基	平安時代。美里町東山遺跡出土。9 輪の相輪をもつ五重の瓦塔・総高 115.7cm と、重層の瓦堂・総高 57.1cm。	熊谷市船木 台 4-4-1	埼玉県 (県文化財収 蔵施設)	(県指定) 昭 62・3・24 (重文) 平 6・6・28	J R 高崎線 吹上駅 (県立歴史と 民俗の博物館 に貸出)
7	埼玉県生出塚埴輪窯跡 出土品 埴輪四十一 点 土師器五 点 石製品六 点 附 埴輪残欠十八 点	一括	古墳時代後期。東日本最大規模の埴輪窯跡群出土遺物。円筒埴輪をはじめ、器財・家・人物・動物など各種の造形的にも優れた形象埴輪が出土。武装人物埴輪や正装男子埴輪は高さ 130cm。	鴻巣市中央 29-1	鴻巣市	(県指定・人物 埴輪のみ) 平 4・3・11 (重文) 平 17・6・9	J R 高崎線 鴻巣駅

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
8	埼玉県酒巻十四号墳 出土埴輪 附 形象埴輪残欠 一括	一括	6 世紀後半。径 42m の円墳から出土。 人物埴輪には褌をしめたもの、馬形埴輪 には鞍に簀笥を装着する蛇行状鉄器が表 現されている。構成は、人物埴輪 10 点、 馬形埴輪 4 点、円筒埴輪 79 点、朝顔形 円筒埴輪 2 点。	行田市本丸 17-23	行田市 (行田市郷土 博物館)	(県指定) 平 8・3・19 (重文) 平 19・6・8	秩父鉄道 行田市駅
9	埼玉県後谷遺跡出土品	一括	縄文時代後期～晩期。土器、土製品、木 器、木製品、漆製品、石器、石製品から 構成され当時の生業や技術、精神活動を 知る上で重要な一括資料。構成は、土器・ 土製品 324 点、木器・木製品 52 点、漆 製品 13 点、石器・石製品 256 点。	桶川市泉 1-3-28	桶川市 (桶川市歴史 民俗資料館)	平 23・6・27	J R 高崎線 桶川駅

(7) 歴史資料

No.	名 称	員数	概 要	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	埼玉県行政文書	11259 点	明治初年～昭和 22 年の県行政文書。年代、内容に偏りが少なく系統的に保存されており、県行政史研究の基本資料として学術的価値が高い。	さいたま市 浦和区高砂 4-3-18	埼玉県 (県立文書館)	(県指定) 平 18・3・17 (重文) 平 21・7・10	J R 浦和駅
2	大工頭中井家関係資料 文書・記録類 3942 点 指図・絵図類 645 点 典籍類 515 点 書画・器物類 93 点	5195 点	徳川幕府の大工頭を務めた中井家伝来の資料群。初代中井正清から 10 代中井正居まで歴代の資料が残る。中でも、慶長～元和年間の作事関係資料が充実し、近世建築史研究上価値が高い。	和光市ほか	個人	平 23・6・27	(大阪市立住まいのミュージアムに寄託)